

あなたに寄り添う 子育て支援情報

子育て中のお父さん、お母さんが
親子でホッとできるふれあいの
場や子育て支援サービスを
紹介します。



子育て支援センター

乳幼児の子どもと、子どもを持つ親同士
が交流を深める場です。子育てについての
不安や悩みも相談することができます。

●ていんさぐ ☎(870)0874

浦添市西洲3-1-1
サンエー浦添西海岸
PARCO CITY(3階)



●ほるとの家 ☎(979)9889

浦添市牧港1-64-6
ほるとのき保育園(3階)

●柿の実ひろば ☎(878)2171

浦添市前田1-11-17 柿の実保育園内

講座 あなたに伝えたい市民講座

浦添市では、家庭・地域の教育力の向
上と社会教育・生涯学習の推進を図ることを
目的に「家庭教育」を共通テーマに掲げ市民
講座を年5回開催しています。子育てのヒント
に受講してみませんか?詳しくは広報うらそ
え、市ホームページでお知らせします。

教育総務課 社会教育係(内線☎6061・6062)

浦添市ファミリー・サポート・センター

依頼会員と援助会員同士が地域での子育てを助け合う活動
です。子どもの送迎や預かりなどを支援します。

※利用するには事前に会員登録が必要です。

浦添市内間2-18-2(101号)
(浦添市地域福祉センター内)
☎(870)0073



学童保育終了後の▶
子どもの預かり



児童センター(児童館)

浦添市では、各小学校区に1ヶ所、合計11ヶ所の
児童センターを設置しています。児童の健全育成
を目的とした施設で、子どもたちが自由に来館し、
遊ぶ場です。様々な行事やクラブ活動のほか、親
子交流や子育て相談なども行っています。



児童センター名	所在地	電話番号
若草児童センター	伊祖3-44-1	(877)0047
内間児童センター	内間3-28-12	(876)1502
西原児童センター	西原4-9-1	(878)1766
経塚児童センター	経塚1-17-1	(876)4100
宮城ヶ原児童センター	宮城2-4-1	(876)1895
まちなと児童センター	牧港2-38-2	(873)1898
浦城っ子児童センター	伊祖2-13-2	(878)6815
森の子児童センター	勢理客1-4-1	(874)7610
うらそえぐすく児童センター	仲間2-47-5	(874)0417
宮城っ子児童センター	宮城3-7-3-1	(870)0227
前田ユブシが丘児童センター	前田323	(871)1558

※4歳児および幼稚園年中児以下の利用は保護者同伴が必要です。

◆保育に集中できる職場環境づくり

「保育現場のICT化」を知っていますか?保育士の「長時間労働」や「勤務管理」が問題と
なっている昨今、タブレットやスマートフォンなどを使って忙しい保育士の業務負担を軽
減するために開発されたのが保育のICTシステムです。



ICT 導入前

登園の連絡対応が大変

朝忙しい時間に子どもを受け入
れながら電話対応するのは大変。



職員の勤務シフト作成が大変

分刻みの出勤シフトを作成するの
は職員の数が増えるほど時間が
かかります。



延長保育料等の計算が大変

登園記録や延長保育計算、手
計算だと時間がかかりミスも多く
チェックするのも一苦労。



ICT 導入後

アプリでカンタン連絡!

メールなど欠席や遅刻の報告
を受け取り、お便りも保護者へ一
斉に送ることができます。



自動でシフト作成

出勤簿の自動作成・職員の勤
怠管理から全体・個別の集計、帳
票を作成できます。



保育料計算を自動化

タッチパネルなどを使って保護
者が操作することで、登降園の時
間が自動入力。延長保育料も自
動計算されます。



ICTを導入すると温かみがなくなるのでは?



ICTが保育の現場に入るとは、一見温かみのある場所に冷たいものが入ってくるように感じられるかもしれませんが、保育士の「事務的仕事」の負担を軽減し、子ども達と関わる時間を増やすために考え出されたのが保育のICT化です。

ICT化で出来ること

- 園児の登降園の管理
- 保育料請求
- 保育日誌や指導案の作成
- 保護者との連絡
- 職員のシフト作成 など

園児一人一人の 保育計画が立てられるように

園児の保育計画は、子どもの育ち・様子を踏まえた上で
個別な計画を立てます。今までは情報整理に時間がか
かっていましたが、ICTを導入することで今までのデータ



から子の育ち・様子をす
ぐに収集でき参照しやす
くなりました。個々にふさわしい
計画を繰り返し立てること
が可能となり、時間短縮に
つながっています。

テクノ保育園
赤嶺 きのの 園長

人間性や温かみを残したい部分は あえてアナログに

登降園管理や、メールでの欠席連絡、シフト作成などを
ICT化することで、今まで手書きで時間がかかっていた事
務作業を効率化することができました。

保護者と保育士の間で人
間性や温かみを大切にし
たい部分、園児の1日の様
子を伝えるときはあえて連
絡帳に手書きしてバランス
をとっています。



たくし保育園
稲泉 茜 先生

子ども達の幸せのために
家庭・地域社会・保育園等施設にお
ける教育は、バランスを保ちながら子
どもの健やかな成長を支える大切な
役割を果たしています。
これからの未来を生き抜く子ども
達にとって、目標に向かって頑張る力
や人とうまく関わる力など、「人間と
して生きていく力」を育む事が求めら
れています。この力は「遊び」の中
から主体性や頑張る力などを、「愛情」から
信頼感や安心感を得ることで育まれ
ていきます。
子どもは家庭や地域社会、保育園等
の関わり合いの中で生活しています。
お母さんお父さんだけでなく、地域
の人びとや保育士と協力し合って子育
てしていくためには、お互いが情報共
有しながら「みんなで育てる」ことが大
事です。そうすることで、親をはじめ
そこに関わる人や地域も成長してい
く「みんなが育つ」にもつながってい
くのだと思います。
「子どもが主役」のまちを作るため
に、子ども達とその時々で最も必要と
している事は何か、それぞれの視点か
ら子育てを考えてみませんか。子ども
たちの幸せのために。